ALSOプロバイダーコース

~愛媛大学~

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。プライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもあります。1993年にAmerican Academy of Family Physicians（AAFP－米国家庭医学会）によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。

コースの教材は、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップで、筆記試験とマネキンによる実技試験がコースに含まれています。ALSO はLDR における産科の救急的対処を強調していますが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者－医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれています。

プロバイダーコースは二日間です。レクチャーには妊娠の内科的合併症、分娩後大出血、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性が含まれています。少人数グループによる重要ワークショップには肩甲難産、胎位・胎向異常、吸引分娩、分娩中の胎児監視、合併症妊娠の症例検討が含まれます。

プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は3年間有効の認証を受けることができます。

今回、若干名の受講生の公募を行います。

ALSO プロバイダーコース in 愛媛大学

主　催：　愛媛大学医学部産婦人科講座

共　催：　愛媛県　　NPO 法人周生期医療支援機構（OPPIC）

場　所：　愛媛大学医学部附属病院　総合臨床研修センター

日　時：　令和 7 年 10 月 11 日（土）　12:00～18:00（予定）

12 日（日）　8:30～18:00（予定）

両日とも会場における対面での実習となります。

事前に e-learning による講習・テストがあります。

定　員：　20 名

参加費：　30,000 円

申込方法：下記①～⑪を記載の上、愛媛県立医療技術大学保健科学部看護学科基礎教育講座　松原圭一　宛に e-mail でお申込み下さい。

（keiichi@m.ehime-u.ac.jp）

①　名前　②ふりがな　③ローマ字表記　④所属施設　⑤診療科　⑥役職　⑦職種　⑧卒業年度（西暦）　⑨現住所　⑩携帯番号　⑪メールアドレス（PC のみ）

申込締切：8 月 31 日（土曜日）

携帯メールアドレスは受け付けられません。

●新型コロナウイルスに関する対応について

開催中は、感染予防として換気・密集を避けるなどの対策を行います。感染予防を行いながら開催いたしますが、感染状況によって、開催を中止・延期させて頂く場合があります。やむを得ず中止・延期となった場合には、振り込まれた受講料の一部または全部を返金できない場合があります。

＜お問い合せ＞

〒791-2101　愛媛県伊予郡砥部町高尾田 543 番地

愛媛県立医療技術大学保健科学部看護学科基礎教育講座

松原　圭一

Tel. 089-958-2111/Fax 089-958-2177

e-mail: keiichi@m.ehime-u.ac.jp